



為替キャッシュフロー

KYRIBA FACT SHEET



財務部門の方は、為替キャッシュフローを通じて正確なキャッシュフローエクスポージャー予測を作成、分析、管理を行えます。

コラボレーション可能なワークフローソリューション

キリバは、様々な場所から為替エクスポージャーの予測データのアップロード、入力、検証が行えます。現場から収集されるすべてのデータは、予測のマスターデータに結合され、ビジネスにおけるコミュニケーションやコラボレーションに活用されるデータになります。

ドリルダウン機能を使いソースデータにアクセスし、上質なレポートの提供を促進します。加えて、セル単位の差異指標は入力ミスや判断ミス（入力ミスを防ぐことで、誤ったデータを基に判断することを）も防ぎます。

エンドトゥエンド・プラットフォーム

クラウド型ワークフローソリューションは、全てのチームメンバーがログインし、ファイルのアップロードや予測指標の直接入力可能な単一のプラットフォームを提供します。加えて、予測担当者がベースライン予測により業務を開始することで、関係者は同一且つ単一の情報ソースを信頼して業務遂行できます。

プロセス、リードタイム、エラーの低減

プロセス、リードタイム、エラーを低減することにより、キリバはより効率的で正確な資金繰り予測をサポートします。すべての過去・現在のデータは利活用可能で適切なバージョン管理が行われるため、全てのユーザーが最新且つ正確なデータを照会可能です。

更に各予測担当者はリアルタイムにフィードバックを受取るため、現場と本社チームのコラボレーションや透明性が高まります。

プロセスオーナーは、未送信データの件数、差異割合を明確にするレポート機能により全体のプロセスの進行状況と完了状況の確認が可能です。万一分析後にミスが判明した場合、セル単位まで遡り再発防止のためのトレーニングとフィードバックを行います。

EBITDAの予測可能性の向上

- キャッシュフローエクスポージャーヘッジパフォーマンスの改善

予測精度の向上

- より高い信頼性と精度管理

リソースの効率的な活用

- 企業全体で時間と労力の無駄をなくし、現場の財務担当者が付加価値の高い業務に専念する時間を創出

財務部門の連携推進

- プラットフォームによる情報格差をなくし、トレーニングを不要にした連携を推進

監査証跡の自動化によるコンプライアンス強化

- 全ての処理とコメントが監査証跡として記録されるため、文書化が不要

為替変動への不安排除

- より有効な手法、データ、判断に基づき、キャッシュフローを確実に堅守



予測分析

為替キャッシュフローを通じて、ユーザーは組織階層のどのレベルでもエクスポージャー分析を実施でき、リアルタイムでグルーピングと集計が行えます。

現在の予測と以前の予測との結果を比較する予測間の差異分析により、割合や数値的变化が明らかになります。これにより、ユーザーはミスや前期間と比較した場合の重要な変更等の発見が早く効率的に行えます

予測トレンド分析では、一定期間にどれくらいの予測に差異が発生したか分析し、教育と予測プロセス改善の機会を提供します。

ヘッジ取引の準備

企業のヘッジ戦略は（目標率、重要度、端数処理など）資金繰り予測に基づき自動計算されたヘッジ取引が一貫して適用されています。ヘッジ取引の承認後、取引を自動的に金融プロバイダーや取引プラットフォームに送信します。アプリケーション内の統制とガバナンスを通じて、キャッシュフローヘッジ会計プロセスをさらに改善できます。

期待される効果

ヘッジレシオの改善

25%

エクスポージャーの予測精度向上

20%

キャッシュフロープロセスへの関与の増大

40%

キャッシュフローエクスポージャーのためのビジネスインテリジェンス

ビジネスインテリジェンスは通貨エクスポージャーや予測比較の可視化を向上させるため、ユーザーはデータを一目で把握し、より優れた意思決定が行えます。

キリバのビジネスインテリジェンスは元データを有益な経営情報に変換します。詳細且つタイムリーで判読し易いデータにより、企業はよりスピーディに的確な意思決定が行えます。

カスタマイズ可能なダッシュボード、レポート、データ視覚化を通じて、財務部門は為替リスクをリアルタイムで把握し管理できます。加えて、これら機能を使って問題を未然に察知し、損失を防いで今後の為替トレンドを追跡できます。

キリバのビジネスインテリジェンスは、戦略、プロセス、テクノロジーを組み合わせ、情報に基づく経営判断をサポートします。スプレッドシートの数字を、チャートやグラフ、ピボットテーブル、ダッシュボードに変換することで、財務部門は、一目で分かるダイナミックなレポートに基づき、よりスピーディにデータに基づく判断を下せます。





全体像の把握

- 現場から提供される予測の精度と一貫性を検証
- 予測とヘッジ比率の変化を時系列で確認

事業トレンドの可視性を確保

- データ接続および変換のみで信頼性の高い情報を瞬時に提供
- スプレッドシートや他の予測ツールでは判読困難な潜在的な傾向を発見

情報に基づく経営判断

- 景気循環および季節性を考慮したより優れたヘッジ判断
- 詳細データより得たインサイトを活用してビジネスの成果を改善

メリット

- 業務効率の改善
- ヘッジコストの削減
- スプレッドシートの廃止
- コラボレーションの推進および財務業績の改善
- オペレーションミスの削減